

福島県立会津支援学校

教育目標

豊かな心と健やかな体を養い、学びを生かしてたくましく生きる人間の育成を図る。

○元気で明るく ○みんなで仲よく ○自分の力で

健康

協力

自立

経営方針

地域で共に学び共に生きる教育の充実に努めます。

- 1 私たちは、児童生徒のたくましく生きる力を育むため、一人一人の教育的ニーズの焦点化を図りながら授業の充実に目指します。
- 2 私たちは、児童生徒が地域の中で豊かに生活できるよう、キャリア教育の視点を踏まえながら、一人一人の自立と社会参加を目指します。
- 3 私たちは、児童生徒が学校や地域で安全に安心して生活できるよう、保護者や関係機関と連携しながら健康な身体づくりや安全教育の充実に目指します。
- 4 私たちは、研修を通して専門性の向上に努めるとともに、関係機関と連携しながら地域全体の特別支援教育の充実に目指します。

以上の4点について、各部、各学部が連携して組織的に取り組むとともに、一人一人が高い倫理観をもって不祥事根絶に努めます。

校長 杉山 裕恵

I 生きる力を育むための授業の充実

II 一人一人の自立と社会参加を目指した進路指導

III 健康な身体づくりや安全教育の充実

IV 地域全体の特別支援教育の充実

教務部

- 一人一人の教育的ニーズの焦点化を図った個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用にあつては、努めます。
- 児童生徒の変化を捉えることができる、評価の在り方や評価の方法の改善に努めます。

研修部

- 児童生徒の内面の育ちに視点をあてた授業づくり、評価、改善に向けた授業研究会を実施します。
- 特別支援教育に関する専門性の向上を目指す研修会等を実施します。

小学部

○児童が主体的に学ぶ姿を目指し、児童の発達の段階に応じた授業のねらいを明確にし、教師間で共有して授業づくりと評価・改善に努める。

教務部

- 計画的に個別懇談や保護者会を実施するとともに、授業を公開し、保護者や地域の人たちへの学校理解の推進に努めます。
- 個別的教育支援計画に基づく各関係機関との連携、協同による支援の充実に努めます。

進路指導部

- ホームページや進路だより等による進路情報の提供に努め、各学部や児童生徒に応じた進路相談の充実に努めます。
- 学校及び各関係機関の役割を明確にした進路移行支援体制を構築し、連携強化に努めます。

中学部

○生徒一人一人の目指す将来の姿の実現に向けて、生徒の発達の段階に応じた「育てたい力」を教師間で共有し、主体的な学びができる授業づくりと評価・改善に努める。

保健部

- 食や生活習慣を中心とした健康な身体づくり（食育、体力向上、歯磨き）に取り組みながら、家庭や関係機関との連携に努めます。
- 健やかな心と体を育む環境衛生の管理に努めます。

生徒指導部

- 安全・安心な生活や通学に向けた指導の充実に努めます。
- 事件事故の未然防止や早期発見、早期解決に向けて、教員、保護者、関係機関と連携し、一貫性のある指導に努めます。

高等部

○青年期の悩みや不安等の課題について、卒業後の生活を見据えて、各教科及び領域等との関連を図りながら、生徒一人一人の発達の段階に応じた効果的な指導ができるよう授業づくりの工夫に努める。

地域支援センターあいづ

- 児童生徒・保護者・職員のニーズに応じた情報収集、情報共有、適切な情報発信に努めます。
- 関係機関と連携し、早期から継続した支援ができるようにセンター的機能の充実に努めます。

教務部

- 授業や各行事等を学校通信や学部通信、ホームページなどで公開し、学校理解の推進に努めます。
- 学校通信「創る」の発行やホームページの更新、充実に努めます。